## 質 問 回 答 書

資料	項番	記載内容	質問内容	回答:市立甲府病院(2023/11/6)
医療情報システム更新・運用に関する基本計画	6.3.2 チーム医療の実現	全科を電子カルテ化し…	現在、電子カルテを使用していない科はないとの認識ですが、認識は合っていますでしょうか。	お見込みのとおりです。 全診療材が電子カルテを利用しています。 また、同意書などの紙文書についてもタイムスタンプ付きのスキャンを実 施しています。
医療情報システム更新・運用に関する基本計画	9.2.1 予見できるリスクに対する役割分担の考え方	予見できるリスクのうち、サービス事業者がコントロールできないリスクについても顕在化し、サービス事業者がリスク負担を行う。 (具体例) 定期的に行われる診療報酬の改定や、DPC制度の変更対応、病床区分の変更対応、診療科の追加・変更、一時的に発生する業務(新採用職員の集合研修など) システムを構成している製品のサポート体系の変更があった場合、製品のサポート停止のために代替製品に入れ替える場合、障害や性能不足により製品を入れ替える場合	具体例の内「定期的に行われる診療報酬の改定」「一時的に発生する業務」 につきましてはサービス事業者負担と考えておりますが、それ以外につきま しては、履行期間中における、各製品ペンダのサポート終了タイミング等が 予測できません。 こちらは追加作業 (別途) という事にはなりませんでしょうか。	原則として、運用期間中における事業者事由のソフトウェア等の入替については、事業者負担となります。
仕様書(共通)	5遵守するガイドライン等について	令和5年5月時点では第6.0版となっているが、本事業の期間中に必須事項として更新された内容については、原則として準拠すること。但し大幅なシステム構成の変更や追加システム・ハードウェアが必要となる場合は市立中府病院と協議の上で実施するものとする。	特にWSUS対応などは大幅な作業が必要となることが想定されます。 事業者が必要と想定される場合において対応させて頂くという理解でよろし いでしょうか。	お見込みのとおりです。
構築仕様書	3 業務検討の実施	(2) パッケージ基本機能とカスタマイズ機能の考え方本事業では、パッケージの導入によるコスト削減やリスクヘッジを目的の一つとしている。そのため、市立甲府病院の独自要件はなるべく抑えて機能要件を取りまとめている。ゆえに、パッケージ機能が充実した医療情報システムの導入を事業者へ要求する。パッケージに無い機能をカスタマイズで実現する場合、機能仕様書で要求されている項目は、医療情報システムの定期的なパージョンアップへ対応すること。また、そこにかかる費用は、本調達の費用内で対応すること。	現行システムのカスタマイズは継承いたしますが、現行動作以外の機能追加は 想定していませんが問題ありませんでしょうか。	機能仕様書を満たしていれば問題ありません。
運用保守仕様書	3 システム運用管理	(4) システム運用業務 エマスタメンテナンス 医療情報システムのマスタ登録及び更新を行うこと。システム稼働や維持の ために必要となるマスタは事業者が適宜判断し、最新の状況に保つこと。業 務に関連するマスタは、マスタ内容の検討は当院が行い、検討の結果につい ては事業者がマスタ登録を行うこと。また当院がマスタ検討を行う際、現行 のマスタ体系等、当院の要請に応じてマスタ検討に資する情報提供を行うこ と。	業務系マスタは病院様にて登録・管理を前提とします。システム関連マスタは存性にて登録・更新を行う前提です。こちらの認識で問題ございませんでしょうか。	マスタの登録作業は、業務系マスタ、システム関連マスタ共に、事業者の 業務(院内ヘルプデスク業務でも可)となります。 但し、業務系マスタについて当院が登録を行うことを合意したマスタは除 きます。
1. 電子カルテシステム機能仕様書	1. 1. 2. 1. 3	システムを利用するときに、職員コードと生態認証によるログインができる こと	2要素認証は1.1.2.4項のICカードにて実装します。生体認証は将来的に別途 有償で実装可能なシステムを提供します。こちらの理解でよろしいでしょうか。	医療情報システムの安全管理に関するガイドラインの観点から、2要素認証は必須とします。その手法はICカード対応で結構です。 生体認証については、将来的な対応・拡張性を求めます。生体認証の導入時に係る費用は、入札金額からは除外します。
6. 診察券発行機機能仕様書	全般	全般	エンポス仕様となっております。 ブリント仕様での入札は可能でしょうか。	現行医療情報システムではエンポスを利用しています。 ブリント仕様とすることで、診療業務に支障をきたさないのであれば結構です。
7. 再来受付機_機能仕様書	7-5-1	外形寸法:400(W)×400(D)×1235~1350(H)[mm] 以内であること。(本体部分を含む) ※画面部分等は最大幅 440[mm]程度まで許容する。	・外形寸法の画面部分(W)が492mmであり、要求機能仕様書より52mm大き い。 患者操作性は向上すると思われる が良いか? ・縦(H)が1393mmであり機能仕様書より43mmほと現行機より高いが、患者 操作画面が大きくなったためであり、上記同様、問題ないか?	患者操作画面の拡大は、患者操作の利便性に繋がりますので、外形寸法の 超過を認めます。
7. 再来受付機_機能仕様書	7-5-3	卓の内部へ保守用機器などが収納できること。 (鍵付きなど盗難防止は必須)	再来受付機(サーマル用紙タイプ)単体の場合は卓内部への保守用機器など の収納が可能となるが、再来受付機+キャッシュレス機の複合機の場合は本 体内に保管場所はないが良いか?	結構です。
7. 再来受付機_機能仕様書	7-5-4	転倒防止を考慮して、アンカー設置が可能なこと。	アンカー固定は必須でしょうか? 代替策のご提案でもよろしいでしょうか。	転倒防止の観点から、アンカー固定と同等の対策であれば結構です。

資料	項番	記載内容	質問內容	回答:市立甲府病院(2023/11/6)
7. 再来受付機_機能仕様書	7-6-14	ディスプレイは画面角度を変更できること。	患者操作用のディスプレイの画面角度を変更することはできないが、これまで培ってきた人間工学に基づく角度で設計された機器でご提供させていただきたいと考えております。よろしいでしょうか。	視野角など、患者から診やすい角度、画面品質となっているのであれば結 構です。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-2-4	氏名をコールしてはならない患者であることが登録できること。この場合、 呼び出し用の氏名を登録することができること。	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要 と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。また代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-2-7	定型コメントの編集は、コメント入力が可能なユーザであれば定型コメント 選択欄から容易に可能であること。	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要 と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。(定型コ メント選択欄ではなく、マスタメンテナンス画面からの登録は可能です。)	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。また代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-3-3	詳細な部位を指定せず、ダミーとして検査室のみを指定して登録、受付する ことが可能であること。	マスターにダミー部位をあらかじめ登録することが可能で、同等の機能を担 保しているため、本要件は満たしていると考えてよろしいでしょうか。	結構です。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-4-17	割り振られた検査エリアは受付リスト上で変更可能なこと。また順序付けを 行っている場合は順序についてもリスト上で変更可能なこと。	順序の変更は、リストからサブウィンドウへ展開することにより対応が可能 で、同等の機能を担保しているため、本要件は満たしていると考えてよろし いでしょうか。	結構です。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-4-21	検査日未定のオーダの定義を設定で行うことができること。	電子カルテシステムにて日末定オーダ定義を設定、ご提案のシステムにて受け取ることを前提としています。上記認識にて本要件は満たしていると考えてよろしいでしょうか。	結構です。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-5-15	周知条件には検査状況、ワークリストのフラグを任意に指定することができ ること。	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。また代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-5-16	音声での周知の有無および周知条件は検査ワークリストのタブごとに設定することができること。	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要 と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。また代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-5-22	未受付の検査から検査開始することができること。	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。また代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-6-2	検査実施画面では以下の情報がウィンドウ毎にまとまって表示すること。 検査情報、検査詳細情報、会計情報、会計サマリ情報、実施時コメント入力	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要 と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。(ご提案 のシステムは検査実施時に1画面にてすべて表示いたします。)	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。また代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-6-3	検査情報には部位の判別を容易にするため、部位のイメージが表示されること。	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。また代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-6-8	実施情報として入力した会計情報を簡単にデフォルトとして登録可能なこと。	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要 と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。また代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-6-13	セット化された物品マスタを選択することで個別に追加する手間を省くこと。セットとしてはセット名称・それぞれの物品・使用量などを登録可能なこと。	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。また代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-6-14	実施入力した物品を簡単にセット物品マスタに登録可能なこと。	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。また代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-8-6	RI薬品の受入登録を行わなくてもRI薬品の使用登録が行え、実施情報をもと に記録簿・核種毎の使用簿などの帳票が出力できること。	記録簿、使用簿はご提案システム本体ではなくオブション機能アプリ(Rl支援 アプリ)から出力します。Rl支援アプリでは受入登録(入庫登録)を済ませて からでないと記録簿や使用簿が出力できません。ご提案システム本体では受 入登録せずと主実施情報の登録は可能です。なお、本要件は既設システム導 入時に放射線料様と協議を行った結果、上記運用にて合意いたしました。今 回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。また代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-10-4	照射録は複数の検査を一覧で出力するサマリ形式、あるいは1検査に対して1 枚の照射録を出力する単票形式での出力が可能であること。	単票形式は、検査実績単票で代替え可能で、同等の機能を担保しているため、本要件は満たしていると考えてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。ま た代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-11-1	実施入力内容をもとにして物品種別ごとに使用量及び損失量の集計を行うこと。また入庫量、調整量を登録し、在庫量を算出可能であること。	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要 と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。ま た代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-11-2	管理の対象とする物品を任意に設定できること。	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要 と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。ま た代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-11-3	複数の物品をひとつの物品としてグループ化して扱うことが可能であること。	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要 と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。ま た代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-11-4	物品別の集計は、日単位、月単位、年単位で可能であること。	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要 と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。ま た代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-11-5	検査種別、依頼科別、検査室別および設定により作成したグループにてそれ ぞれ集計可能であること。	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要 と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。ま た代替案は当該部門における合意が必要となります。

資料	項番	記載内容	質問内容	回答:市立甲府病院(2023/11/6)
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-12-1	フィルム袋の貸出返却管理を行うことができること。	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要 と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。ま た代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-12-2	フィルム袋の貸出返却情報を登録可能であること。貸出先の依頼科や病棟、貸出者等を登録可能であること。	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要 と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。ま た代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-12-3	複数のフィルム袋をまとめて貸出や返却を行う、一括登録機能を有すること。	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要 と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。ま た代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-12-4	フィルム袋の廃棄を登録することが可能であること。	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要 と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。ま た代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-12-5	受付時や実施入力時等、運用に合わせて大袋の発行タイミングを設定可能なこと。またその際には袋番号の発番を行うこと。	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要 と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。ま た代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-12-6	フィルム袋の発行を必要なときに任意で行うことも可能であること。	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要 と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。ま た代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-12-7	フィルム袋用のラベルを出力することができること。フィルム袋ラベルは自動または必要なときに任意に出力することが可能であること。	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要 と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。ま た代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-12-8	管理画面では患者番号または袋番号にて検索可能であること。	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要 と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。ま た代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-12-9	各フイルム袋に入っていると思われる検査の内容を表示できること。	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要 と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。ま た代替案は当該部門における合意が必要となります。
8. 放射線部門システム(RIS)機能仕様書	8-12-10	フィルム大袋の貸出情報および返却情報の履歴を確認できること。	本要件は既設システム導入時に放射線科様と協議を行った結果、運用上不要 と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。ま た代替案は当該部門における合意が必要となります。
10. 放射線治療部門システム (治療RIS) 機能仕様書	10-1-8	権限をもつユーザのみが使用可能なログ参照機能を有すること。	ログ出力先フォルダに権限を付与することが可能で、同等の機能を担保しているため、本要件は満たしていると考えてよろしいでしょうか。	結構です。
10. 放射線治療部門システム(治療RIS)機能仕様書	10-7-3	治療の進捗状況の表示ができること。進捗状況の内容は施設の運用に合わせて変更可能であること。	各照射部位の照射実施回数を治療歴画面上に表示すること、照射部位情報の 進捗状況を視覚的に把握できるプログレスバーにて表示することが可能で す。以上から、同等の機能を担保しているため、本要件を満たしていると考 えてよろしいでしょうか。	結構です。
10. 放射線治療部門システム(治療RIS)機能仕様書	10-10-3	一覧は治療計画毎に表示されるが、親治療計画と変更後の治療計画といった 関連が視覚的に把握できる表示となっていること。	治療歴画面にて同等の機能を担保しているため、本要件を満たしていると考えてよろしいでしょうか。	結構です。
10. 放射線治療部門システム (治療RIS) 機能仕様書	10-10-4	- 覧上で引継元の治療計画の指定を行うことができ、親治療計画と変更後の 治療計画といった関連付けを行うことができること。	治療歴画面にて同等の機能を担保しているため、本要件を満たしていると考えてよろしいでしょうか。	結構です。
10.放射線治療部門システム(治療RIS)機能仕様書	10-13-16	同時に受け付けたオーダが複数の実施エリアにて治療/検査を行う場合、治療 /検査の順序付けを行うか順序付けを行わないかを選択することができること。	本要件は既設システム導入時に放射線治療科様と協議を行った結果、運用上不要と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。ま た代替案は当該部門における合意が必要となります。
10. 放射線治療部門システム (治療RIS) 機能仕様書	10-13-17	治療/検査室の順序付けの設定が可能なこと。	本要件は既設システム導入時に放射線治療科様と協議を行った結果、運用上 不要と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。ま た代替案は当該部門における合意が必要となります。
10. 放射線治療部門システム(治療RIS)機能仕様書	10-15-2	用途に応じた一覧画面で、指定された検索条件の中で、一時的に変更したい 条件はフィルタ条件として治療ワークリストに表示させることができるこ と。	オーダー覧、受付一覧、実施一覧は、一覧グリッド内の各項目ごとに、昇順 / 降順の指定ととソート優先順位を設定することが可能で、同等の機能を担 保しているため、本要件を満たしていると考えてよろしいでしょうか。	結構です。
10. 放射線治療部門システム(治療RIS)機能仕様書	10-16-3	呼出状況のステータスは施設の運用に応じて設定可能であること。	呼出状況のステータスはマニュアルで選択可能で、同等の機能を担保しているため、本要件を満たしていると考えてよろしいでしょうか。	結構です。
10. 放射線治療部門システム(治療RIS)機能仕様書	10-17-4	周知条件には実施状況、ワークリストのフラグを任意に指定することができること。	本要件は既設システム導入時に放射線治療科様と協議を行った結果、運用上 不要と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。また代替案は当該部門における合意が必要となります。
10. 放射線治療部門システム(治療RIS)機能仕様書	10-17-5	音声もしくは効果音での周知の有無および周知条件は各一覧画面ごとに設定することができること。	本要件は既設システム導入時に放射線治療科様と協議を行った結果、運用上 不要と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。また代替案は当該部門における合意が必要となります。
10. 放射線治療部門システム(治療RIS)機能仕様書	10-17-6	音声もしくは効果音の内容はクライアント毎に音声ファイルを設定すること ができること。	本要件は既設システム導入時に放射線治療科様と協議を行った結果、運用上 不要と合意いたしました。今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。ま た代替案は当該部門における合意が必要となります。
10. 放射線治療部門システム(治療RIS)機能仕様書	10-20-15	実績保存時に休日および業務時間を判定し、通常か時間外かを保存できること。	実績保存時に実施日、実施時間を保存することが可能で、同等の機能を担保 しているため、本要件を満たしていると考えてよろしいでしょうか。	結構です。
10. 放射線治療部門システム(治療RIS)機能仕様書	10-23-19	実績保存時に休日および業務時間を判定し、通常か時間外かを保存できること。	実績保存時に実施日、実施時間を保存することが可能で、同等の機能を担保 しているため、本要件を満たしていると考えてよろしいでしょうか。	結構です。
10. 放射線治療部門システム(治療RIS)機能仕様書	10-26-2	治療サマリには、治療情報(門情報を含む)、治療画像情報、治療スケ ジュール、治療タイムライン、治療トピックの情報が表示できること。	治療タイムラインについては、患者ごとの医師技師ワークフロー (タスク) 管理画面:治療予定一覧、患者治療歴画面がありワークフロー管理画面から 患者治療歴画面が展開し表示されます。以上から、同等の機能を担保してい るため、本要件を満たしていると考えてよろしいでしょうか。	結構です。
10. 放射線治療部門システム(治療RIS)機能仕様書	10-28-1	治療中の患者の治療スケジュールおよび進捗状況がタイムライン形式で表示 できること。	治療タイムラインについては、患者ごとの医師技師ワークフロー (タスク) 管理画面、治療予定一覧、患者治療歴画面がありワークフロー管理画面から 患者治療歴画面が展開し表示されます。以上から、同等の機能を担保してい るため、本要件を満たしていると考えてよろしいでしょうか。	結構です。
10. 放射線治療部門システム(治療RIS)機能仕様書	10-28-2	治療タイムラインには治療計画毎の照射回数 (完了/予定)、治療終了日、実 績線量、積算線量が表示されること。	治療タイムラインについては、患者ごとの医師技師ワークフロー (タスク) 管理画面、治療予定一覧、患者治療歴画面がありワークフロー管理画面から 患者治療歴画面が展開し表示されます。以上から、同等の機能を担保してい るため、本要件を満たしていると考えてよろしいでしょうか。	結構です。
10. 放射線治療部門システム(治療RIS)機能仕様書	10-28-3	治療タイムラインは縦軸横軸が撮影オーダ・治療計画、日付等で構成され、 日毎の予定および実施状況が表示されること。	治療タイムラインについては、患者ごとの医師技師ワークフロー (タスク) 管理画面、治療予定一覧、患者治療歴画面がありワークフロー管理画面から 患者治療歴画面が展開し表示されます。以上から、同等の機能を担保してい るため、本要件を満たしていると考えてよろしいでしょうか。	結構です。
10. 放射線治療部門システム(治療RIS)機能仕様書	10-28-4	治療タイムライン機能は共通機能として各画面にて表示、もしくは各画面から起動可能であること。	治療タイムラインについては、患者ごとの医師技師ワークフロー (タスク) 管理画面、治療予定一覧、患者治療歴画面がありワークフロー管理画面から 患者治療歴画面が展開し表示されます。以上から、同等の機能を担保してい るため、本要件を満たしていると考えてよろしいでしょうか。	結構です。
10. 放射線治療部門システム(治療RIS)機能仕様書	10-36-7	患者受付後、呼出音による周知が可能なこと	本要件は既設システム導入時に放射線治療科様と協議を行った結果、運用上 不要と合意いたしました。 今回も同様の方針としてよろしいでしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。また代替案は当該部門における合意が必要となります。
16. 調剤システム機能仕様書	16-16-1-2	仕分けシステム (全般)	「仕分けシステム」は該当する製品が現在の市場に存在せず、また、薬剤科 様の運用上必要でなければ該当項目を削除して頂けないでしょうか?	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。ま た代替案は当該部門における合意が必要となります。

資料	項番	記載内容	質問内容	回答:市立甲府病院(2023/11/6)
18. 検体検査システム_機能仕様書	18-8-2-4	システム稼動後の分析装置との接続費用は現状の半額程度で実施できるこ と。	対応が困難なため、除外して頂けないでしょうか。前回導入時にも対応不可 とさせて頂いております。	標準インターフェースを利用するなど、接続費用の低減に努めて頂ければ 結構です。
20. 輸血検査システム機能仕様書	20-6-3-7	結果値のベリファイチェックが可能であること。	市立甲府病院様の現行運用で使用しておられない認識です。弊社システムの 最新Verでは標準機能から削除された項目となっておりますが必要でしょう か。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。また代替案は当該部門における合意が必要となります。
20. 輸血検査システム機能仕様書	20-9-1-5	操作者 I D、パスワードのキーボード入力を簡素化するため、生体認証 (指 紋など) 、U S B メモリー認証、カード認証 (無線など) など、ハードウェ アと一体となった操作者認証が可能なこと。	市立甲府病院様の現行運用で使用しておられない認識です。弊社システムの 最新19年では標準機能から削除された項目となっております。ポータル側の機 能を想定して実現しているのが現状(最新)と理解しております。該当項目 の削除は可能でしょうか。	当該機能が未実装の場合、業務代替案、機能代替案が必要となります。また代替案は当該部門における合意が必要となります。
29. 眼科カルテシステム機能仕様書	29-2-1	患者ID、患者名、年齢、生年月日、性別での検査が可能であること。	「検索が可能であること。」でよろしいでしょうか。(×検査 → 〇検 索)	失礼しました。「検査」を「検索」に訂正させて頂きます。
29. 眼科カルテシステム機能仕様書	29-3-2	眼科画像においてDICOM画像を使用する場合、閲覧端末にてWindow Level/Widthの階調調整およびプリセット設定が行える機能を有すること。	自科検査装置にはDICOM画像を出力する装置はありません。必要な場合は、P ACSビューワをご利用頂きます。こちらでよろしいでしょうか。	結構です。
29. 眼科カルテシステム機能仕様書	29-3-3	眼科画像においてDICOM画像を使用する場合、閲覧端末にて画像の線形階調、 非線形階調処理、白黒反転が行える機能を有すること。	自科検査装置にはDICOM画像を出力する装置はありません。必要な場合は、PACSビューワをご利用頂きます。こちらでよろしいでしょうか。	結構です。
29. 眼科カルテシステム機能仕様書	29-3-5	眼科画像においてDICOM画像を使用する場合、撮影装置種別毎に、初期表示時 の画像表示サイズが設定可能であること。	自科検査装置にはDICOM画像を出力する装置はありません。必要な場合は、P ACSビューワをご利用頂きます。こちらでよろしいでしょうか。	結構です。
29. 眼科カルテシステム機能仕様書	29-5-3	所見レポートは、全科の電子カルテなどと連携し、患者属性情報等を所見レポートに表示ができること。	操作によって、所見レポートに患者属性情報を転記させることは可能ですが、自動的に転記はされません。こちらでよろしいでしょうか。	結構です。
29. 眼科カルテシステム機能仕様書	29-9-3	そのコメント情報(コメント本文、座標、フォント種別、カラー情報、文字 サイズ等)を、転送することができること。	画像へ直接コメントを記載可能ですが、シェーマに記載したコメント情報の みを転送することは出来ません。 こちらでよろしいでしょうか。	結構です。
33. 電子文書認証システム機能仕様書	33-1-1-1	患者に関する紙文書から電子文書(Excel、Word等)まで院内で利用している 文書の一元管理が可能であり、電子カルテシステムとの連携機能を有してい ること。		Excel、Word等で作成した文書はPDFデータとしてスキャンデータと同じ扱いとしています。電子文書認証システムにおいて、オフィス形式(xlsx、docx形式)での保存は想定していません。
33. 電子文書認証システム機能仕様書	33-1-2	版数管理機能	現行の電子文書認証システムでは運用上で訂正された場合は、文書ファイル情報を別ファイルとして保管する運用の想定です。 また、削除された文書については、電子カルテシステムからのシステム連携情報により論理削除されます。この仕様および運用が継承される規定で宜しいでしょうか。 なお、削除データを絞り込む検索機能はございませんが追加が必要でしょうか。	電子保存の三原則を満たす運用であれば結構です。
医局ネットワーク仕様書	全般	全般	更改後のMM構成図をご提示頂けないでしょうか? もしくは更改後の各機器台数(フロアスイッチ8含む)をご教示頂けますで しょうか? 理由:前回提出している機器台数は既存の台数を踏襲しており、 ルータ、PESM、フロアSM、無線AP、POEインジェクター、ノートPCで 算出している数とます。 そこの台数に乖離が無いかを確認したい状況です。	NW構成図については院内にて閲覧可能となっています。 閲覧の申し入れを行って下さい。
医局ネットワーク仕様書	2-2-2	導入するネットワークスイッチは施錠できるEPSまたは、情報ボックス等に設置すること。	既存HUBBOXの入れ替えを想定しておりませんが、施錠できる認識でよろしい でしょうか。	EPSは施錠できる環境となっています。EPS以外に設置する情報ポックスに ついては、機器が剥き出しとならないように設置をお願いします。
医局ネットワーク仕様書	5-2-1	コアスイッチ・フロアスイッチ・PoEスイッチ	コアスイッチ、フロアスイッチ、POEスイッチすべてが同じ仕様になりますでしょうか? 現行踏襲と考えてよろしいでしょうか。 理由: 一緒の場合には、一部フロアスイッチの再選定が必要となります。	現行機器と同等を想定しています。 また、5-2-1は共通事項、フロアスイッチについては5-2-2にて定義しています。